

小学生が描いた 昭和の日本

鈴木 浩

児童画五〇〇点
自転車こいで全国から

2022年1月20日刊予定

定価:本体2500円+税 発行所 石風社

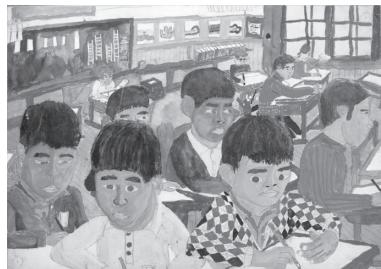
A5判並製 オールカラー本文339頁

ISBN978-4-88344-310-9 C0071

1969年10月～1970年10月

あの激動の時代 子供たちはなにを見ていたのか

一人の青年が北海道から沖縄まで、1年かけて120の
小学校を自転車で訪ね、子供たちの絵を集めた。



上:北海道岩見沢市 南小学校 高橋武路(5年)
右:秋田県大館市 秋内小学校 小池志郎(5年)



鈴木 浩(すずき ひろし)

1945年、岐阜市に生まれる。1969年～1970年、児童画を集めて自転車で日本全国の小学校を訪問し、「足で集めた児童画展」を開催する。1971年～1984年、映画製作会社に勤務し、企業PR映画や記録映画、教育映画を演出する。1984年、独立し「暮らしの映像社」を始め、現在にいたる。主な作品は、テレビ番組『心のともしび』2000年～2006年(YBU心のともしび運動本部)など。

*「ウェブサイン児童画展 ありがとうの絵」(<https://kodomonoe.net/>)
でも子どもたちが描いた絵を閲覧することができます。



装丁 毛利一枝

一九六九年(昭和四十四年)大学を卒業後、就職もせず自転車で東京を出発した。児童画提供の「お願い書」を持って各地の教育委員会や小学校に飛び込んだ。美術教育と何の縁もない青年がやってきて個人的に展覧会を開きたいから児童生徒の絵をくださいと言う。今ほど人を疑うことのなかったあの時代でも理解に苦しむ人がいたと思う。協力を断られたことも度々あった。忙しいからと取り合ってもらえないこと也有った。しかし、「若い時しかできないことです。頑張ってください」「児童画展の成功を願っています」と言って協力してくださった方々が各地におられた。そうしたありがたい方々のおかげで、一年後には約一二〇の小学校から約五〇〇点の絵をいただくことができた。地域の自然や風景、人々の生活や働く姿、学校生活の様子など、子どもたちが描いた昭和の日本がそこにあった。(「児童画収集への思い」より)

* ----- *

ご注文書	注文	日付	ご担当	ISBN978-4-88344-310-9 C0071
【貴店番線印】				
	冊		様	
好評既刊	写真でたどる福岡県の戦後75年	A5変形判並製231頁カラーあり	毎日新聞西部本社報道部 鈴木 浩	定価：2750円(税込)
取扱	地方小出版流通センター、鍬谷書店、きんぶん図書を通じて全ての取次ルートに対応しております。		石風社	() 福岡市中央区渡辺通2-3-24ダイレイ第5ビル5階 092(714)4838

【ご注文は石風社 FAX:092(725)3440まで】